

1998. 10. 14

秋の夜長は、ワインとピアノと彗星と。

秋は、ショーウィンドウもシックな色合いになり、ワインカラーのプルオーバーでも一枚買い足しなくなったり、キノコや牡蠣やサンマのうまみを味わいたい季節でもあります。そういえば、去年は大きな松茸をくじ引きで当てて大喜びをしたことがありました。何だか食べ物ばかりが、秋の喜びのようだけれど、わたしにも文化の香のする喜びもちゃんとあります。

わたしには、2人のピアニストの友だちがいます。その2人が、奇しくもこの秋それぞれにCDを制作しました。1人は、ウォン・ウィン・ツァンさんといって、繊細なメロディがステキなピアニスト。心がささくれてトゲトゲしそうなことが多いこの頃、彼から新しいCDが出来るというお知らせが届いたとき、何だか神様が心の休息を届けてくれたような気がしました。10月のはじめ、ようやくそのCDを手に入れてさっそく聴いてみました。美しく澄んだピアノの音色は、泉の水があふれるように、澄んだ風が流れるように、海の青さが増すよう、渴いていた心にたっぷりと染み込んでいく感じがしました。

もう1人のピアニストは、谷川賢作さんといいます。彼はジャズピアニストとして、また作曲家としても活躍しています。彼のお父さんは、詩人の谷川俊太郎さんなのですが、最近彼はお父さんの詩をはじめ現代詩に曲を付けて、D i v a (ディーバ) というグループで活動しています。ピアノとベースとヴォーカルというシンプルなトリオの音楽は、透明感があってこれまた心に優しく暖かな安らぎ効果があります。このD i v aが、この10月に新しいCDを発表するというお知らせが届き、これまたうれしい頼り。10月24日には、彼とお父さんの2人のコンサートが中新田で開催されるというので、今はその再会の日を楽しみにしているところです。

NPOというと、環境、福祉、国際交流、女性、教育といったテーマが浮かびやすいけれど、こういう柔らかで文化的なことをテーマとしたNPOも、社会的に大切な役割を果たしています。そう、心を潤わせてくれる。2人のピアニストには、まだわたしがNPOという言葉を知らないときに、自主企画のコンサートや音楽のワークショップに参加してもらったことがありました。考えてみると、アレもNPOのたねの活動だったのかも知れません。いろんな人と協力して働いて、思いをカタチにするという。

というわけで、今年の秋は、音楽の方も大豊作になりそうな気配です。ちなみに、11月の夜には、彗星群がやってくるということです。

せんだい・みやぎNPOセンター事務局長 紅邑晶子

今 回 の 内 容

部会レポート

事務局活動内容

○インターネットでつながるNPO情報

○みんな歳時記

部会レポート

「市民活動フォーラムせんだい'98」の開催にあたって

実行委員長 新川達郎（センター理事）

センターこの1年〜

10月30日から11月1日にかけて、当センターでは、仙台市との共催により、「市民活動フォーラムせんだい'98」をエルパーク仙台（141ビル）で開催することになりました。ちょうど1年前のこの時期に「せんだい・みやぎNPOセンター」が設立され、本格的に活動を始めました。長かったような、短かったような1年間でした。

この1年間にNPOを取り巻く環境は大きく変わりました。NPO法の制定や施行条例の制定、あるいはNPO支援の動きなど、これからの市民活動への期待は大いに高まったというべきでしょう。宮城県による制度整備はもとより、仙台市においても、NPO支援を進めるべく、施設面やソフト面での検討が重ねられています。

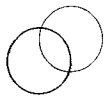
このような現状の中で、私たち市民活動の側も、さらにステップアップをし、実力を付けていかなければなりません。また、さらに多くの方々から市民活動への理解をいただき、活発な市民活動セクターの形成に向けて、共に努力をしていきたいと考えています。

フォーラム開催に向けて〜

ワン・ランク・アップのそのステップとしてこのフォーラムを開催するにあたり、仙台市と私たちはパートナーシップによるフォーラムづくりを検討してきました。市民活動支援方策を積極的に考える仙台市と、民間の中間支援組織としての私たちのセンターとが共同することによって、相乗効果を発揮できる機会と考えた次第です。

仙台市と私たちは、共催事業としてこのフォーラムを進めることにし、そのために実行委員会を構成しました。実行委員会は、市当局と当センター会員から構成されております。フォーラムの時期は、センター設立1周年記念の意味も考えて、11月初めを想定し、本年度当初から準備を進めて参りました。

ほとんど毎週のように実行委員会を開いて、いわば手作りのフォーラム開催にこぎ着けたのではないかと考えています。実行委員の皆様方の努力に、改めて感謝申し上げます。



フォーラムの趣旨

このフォーラムは、「私たちひとりひとりが主役です。」を標語にして、開催されることになりました。市民活動について多くの方々に知ってほしい、活動している方々同士がもっと知り合ってほしい、市民が企業や行政の方々と一緒に協力して活動するきっかけを作りたい、そして広い意味でのいいまちづくりをもっと考えてみたい、こんな夢を目標に持って、フォーラムを企画してきました。



フォーラムの内容とお誘い

フォーラムは、10月30日のイベントである「おーまきちまきさん&のむらあきさん」のコンサートから始まります。10月31日から11月1日にかけては、市民活動の展示コンテストが開かれ、たくさんの市民活動団体が日頃の活動をPRします。展示や発表を競い、11月1日の全体会では表彰も予定されています。

10月31日と11月1日には、たくさんの分科会やワークショップも用意されています。「助成金獲得大作戦」から「市民と行政の協働を考える」まで9つのワークショップがあります。また、10月31日には神戸の大震災に学んだ市民主体のまちづくりをテーマに、現地で活躍している方々に加わっていただいた「まちづくり交流フォーラム」があり、11月1日には記念講演として世古一穂さんによる「NPOが開くこれからの市民社会」を聴くことができる貴重な機会もあります。

もちろん、市民活動の輪を広げようと「交流会」も10月31日の夜に開く予定です。当センター会員のみならず、そして多くの市民のみならずには、せっかくの機会ですので、是非ともご参加を頂ければと考えています。

事務局活動報告 (7/24~9/30)

【センター・事務局関連】

- ・よろず相談室 (7/31 新川 7/24, 8/7, 21, 28, 9/4, 18, 25 紅邑)
- ・セダードサロン (7/24, 8/21, 9/22 セダードサロン部会)
- ・NPOセンターなるほどキャラバン(高清水地区 7/25, 豊里地区 9/23 情報サポート部会)
- ・市民活動団体を元気にする連続講座 第1回「非営利組織における会計基礎講座」講師：高橋万里子氏・加藤哲夫氏 (7/29) 第2回「ボランティアとNPOの違い」講師：紅邑晶子氏・加藤哲夫氏 (8/24) 第3回「プレゼンテーションの技法」講師：世古一穂氏 (9/17) / 企画研修部会
- ・「NPOが活動しやすい条例を考えてみよう パートIV・V」 (7/30, 9/10 NPO法制度部会)

- ・市民活動フォーラムせんだい 98 実行委員会 / 市民局地域振興課 (8/7, 31, 9/7, 20 加藤・高橋・中村・新川・藤田・紅邑・八木)
- ・市民活動フォーラムせんだい 98 展示・発表コンテスト事前ワークショップ (6/25, 26 加藤・中村・藤田・紅邑)
- ・CCFサロン / 会場：東北エココム (8/17, 9/24 企業フィラソロピー部会)
- ・理事会 (8/26, 9/30)
- ・ゆるる編集会議 (8/28, 9/21, 29 加藤・中村・紅邑)
- ・事務局打ち合わせ

【NPO関連】

- ・サマコンNPOセミナー / (社)朝霞JC (7/26 加藤)
- ・泉市民センター講演 (7/30 紅邑)
- ・仙台市消費者協会リーダー養成 (7/30 加藤)
- ・まちづくり研究室 / 仙台都市総合機構 (8/4, 9/24 紅邑)
- ・環境フォーラムみやぎ (8/11 加藤)

- ・グループゆうNPO学習会(8/19 紅邑)
- ・日本NPOセンター法人化検討委員会/東京(8/20, 9/25 加藤)
- ・ユートピアフォーラムおもしろずっぺ仙台/仙台青年会議所(8/29)
- ・JCNPO全国ワークショップ/石巻(8/29 加藤)
- ・デラウェア大学NPO研修/主催:デラウェア大学(9/2-15 藤田・紅邑)
- ・NPO人材養成講座(初級編)/NPO研修情報センター(9/5, 6 青木)
- ・各地のNPO支援組織のスタッフのための第2回特別研修会/日本NPOセンター・市民フォーラム21共催(9/11, 12 黒澤・青木)
- ・第7回山形ボランティアフェスティバル(9/26, 27 加藤)

【行政関連】

《宮城県》

- ・NGOマネジメントスクール&グローバルネットワーク事業「インターネット・ホームページ開設ワークショップ」/ (財)宮城県国際交流協会(7/28 佐藤(厚)・菅)
- ・みやぎのNPOなんでもフォーラム/環境生活総務課・県議会(気仙沼地区 8/5, 仙台地区 8/25, 迫地区 9/9, 築館地区 9/18 加藤・紅邑・山田)
- ・デラウェア州訪問団へのレクチャー/ (財)宮城県国際交流協会(6/3 加藤・紅邑)
- ・宮城県NPO活動促進検討委員会/環境生活総務課(7/30, 8/19, 22, 9/22 加藤・山田)
- ・宮城県NPO活動促進検討委員会起草委員会/環境生活総務課(8/28, 9/17 加藤)
- ・行革委員会(8/31 紅邑)
- ・新しい杜の都協議会(9/24 加藤)

《仙台市》

- ・サポートセンター市民委員会/市民局地域振興課(7/27, 28, 29 加藤・紅邑・山田・八木・横須賀)
- ・「ボイ捨てごみから、まちづくりを考える」地域フォーラム/環境局廃棄物管理課(7/28, 8/24, 8/27 加藤・紅邑)
- ・市民活動ハンドブック編集会議/市民局地域振興課(8/4, 17, 26, 9/24, 28, 29)

【取材・ヒアリング】

- ・仙台市環境局取材(8/1 加藤)
- ・プロジェクト結ぶ代表 石井布紀子さん来訪(8/10)
- ・NPO研修情報センター代表 世古一穂さん来訪(8/20)
- ・宮城県地方県事務所地域政策研究会 ヒアリング

(9/3 加藤)

- ・JICA 佐藤さん よろず相談(9/22 紅邑)
- ・地域づくり実践塾 ヒアリング(9/24 加藤)
- ・松本青年会議所取材(9/24 加藤)

インターネットでつながるNPO情報

地球環境パートナーシッププラザ

●環境問題の解決のために協働する人と情報の交流

ホームページアドレス <http://www.geic.or.jp>

シーズ=市民活動を支える制度をつくる会

●自治体の条例づくり

●NPOの法人化をサポートする情報サービス

ホームページアドレス <http://c-s.vcom.or.jp/>

NPOサポートセンター(NPO推進フォーラム)

●各地のNPOの連絡先や資金源活動内容など

ホームページアドレス <http://www.jca.ax.apc.org/~nposc/index.html>

みんみん歳時記

★近頃、わがNPOセンターでは「老人力」という言葉がはやっている。作家の赤瀬川原平さんたちがつくったこの言葉、なかなか耳に心地良い。物忘れをしたときなどに「最近、老人力がついちゃってー。」と使う。年をとることに積極性が出てきて良いと、赤瀬川さんは言っている。来るべき高齢化社会のキーワードになるのではないかと、私は密かに思っている。(K)

★「秋って、すぐおわっちゃうよね。」「うん、すーつぐ。」帰宅途中のバスの中、後ろに座っていた高校生がつぶやいた。……アレ! 何かまだ楽しんでないぞ! 今年の秋!! (A)

せんだい・みやぎNPOセンター事務局

仙台市青葉区大町2-11-3 みさわやビル402 〒980-0804

TEL: 022-264-1281 FAX: 022-264-1209

E-mail: minmin@jca.ax.apc.org